

福岡市(福岡県)の一体的実施②

平成25年2月1日事業開始

福岡市就労相談窓口事業(市)と「シティハローワークみなみ」における職業紹介事業(国)の緊密な相互連携により、男女共同参画関連施策と連携した求職者の支援や中高年齢者等への雇用対策を一体的に実施

福岡市

キャリアカウンセリング等

① 事業内容

〈福岡市就労相談窓口事業〉

- ・キャリアコンサルタントによる就労相談
- ・「福岡市中高年齢雇用促進事業」による就職支援

〈シティハローワークみなみ〉

- ・専用パソコンによる求人情報の提供、職業相談、職業紹介の実施
- ・各種求職者支援に係る情報提供

② 協定・事業計画

- ・福岡市長と福岡労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を福岡市と福岡労働局の間で策定

(*)協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

③ 運営協議会

- ・福岡市、福岡労働局、ハローワーク福岡南で構成される運営協議会を設置

国

職業紹介・職業相談の実施等



それぞれの支援の特長や隣接しているメリットを活かし、利用者の利便性の確保はもとより、中高年齢者等の求職者に対する就労支援のさらなる充実を図る。

(1) 実施体制

福岡市

- ・キャリアコンサルタント 1名
- ・アミカス事業担当職員 1名

計2名

ハローワーク

- ・職員（再任用短時間） 1名
 - ・就職支援ナビゲーター 1名
 - ・職業相談員 2名
- 計4名

※求人情報提供端末4台、職員用端末4台

(2) 事業目標と取組状況

	25年度事業目標	取組状況(25年10月末時点)
一般求職者に対する 支援	◇ 利用者 9,800人以上	◇ 計 9,437人
	24年度事業目標(25年2月～25年3月) ◇ 利用者 900人以上	24年度取組状況(25年2月～25年3月) ◇ 計 1,828人
	◇ 就職者 265人以上	◇ 計 307人
	24年度事業目標(25年2月～25年3月) ◇ 就職者 30人以上	24年度取組状況(25年2月～25年3月) ◇ 計 73人

一体的実施事業による就職成功例

男性：42歳 希望職種：労務事務

○ 来所に至った経緯など

メンタル不調により離職し、約1年7か月間、療養のため無職。当初、福岡市就労相談窓口を利用。

① 抱える課題

- ・長期ブランクによる焦りが見える。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・経験と無関係かつ興味も無い求人を受けようとしたため、職務経歴書作成支援による振り返り（次につながる強みの発見）を支援。
- ・ブランク中の自己啓発、メンタルで躓いたことをプラス材料に変換する面接対策

③ 結果

- ・総務人事事務（正社員）採用
※支援期間 1か月

○ 就職支援ナビゲーターの所感

- ・しっかりした実績のある方。振り返りにより自信を取り戻せたことで、就職に結び付けられた。

○ 本人のコメント

- ・方向性を見失っていた。職務経歴書作成支援により振り返ることができ、前向きになれた。

女性：50歳 希望職種：一般事務

○ 来所に至った経緯など

市と共催の「女性のための就職支援セミナー（応募書類作成）」受講後に来所。

① 抱える課題

- ・経験のある業界を希望されたが、求人が少ない。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・職務経歴書作成支援による自信回復
- ・希望する事業所の情報を収集するよう促し、応募する求人ごとに面接のポイントを整理することで落ち着きと自信を持たせる。

③ 結果

- ・未経験業界の一般事務（正社員）で採用
※支援期間 1か月

○ 就職支援ナビゲーターの所感

- ・誠実な人柄。落ち着いて自信を持って面接に臨めるようになったことで、再就職できたと思う。

○ 本人のコメント

- ・不安だったが、しっかり話を聞いてくれたことと、他者の事例を聞いたことで、自信を持てた。